国際ロータリー　第2670地区

Rotary International
2010～2011

地域を育み、大陸をつなぐ

中村ロータリークラブ

例会記録（2010～2011）

会　　長/岡　本　　淳
幹　　事/大　塚　和　助
会報委員長/谷　岡　慶　一

創　立/昭和38年10月２日
例会日/水曜日　12：30～13：30
例会場/新ロイヤルホテル四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551　FAX 0880-35-4553
●ホームページ http://www.nakamura-rc.com/

週報　No.2209

第2340回　平成23年4月13日（晴れ）

本日のプログラム：会員スピーチ　福原紀夫会員・松倉光利会員
4月20日のプログラム：会員スピーチ・地区大会報告
4月27日のプログラム：会員スピーチ

【会長挨拶】岡本会長

・東北関東沖地震による被災地は、相変わらず大変のようです。福島原子力発電所の被災状況もレベル7になったようです。
・来期、高知分区のIMを主管することになりました。大杉会長、杉本幹事のもと、よろしくお願いします。そして、来々期、第Ⅱ分区ガバナー補佐を、当クラブの東会員に決定しました。クラブにとって誇りとなります。
・昭和33年4月5日は、巨人軍の長嶋選手デビューの日です。金田投手に4三振というスタートでした。金田投手の球は相当速かったようです。

【幹事報告】大塚幹事

・ガバナーエレクト事務所より
2011～2012年度地区協議会の案内
2011年5月8日（日）あわぎんホール（郷土文化会館）徳島市内
10:00～全体会議　15:30～部門別協議会
主席義務者/会長・幹事・会計・クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・新世代活動・財団・米山・会員増強・広報IT
4/20登録締切り）
・米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」133

●本日のプログラム

会員スピーチ　「私の仕事」

■福原　紀夫会員

私の仕事ということで、本来はスーツ、ネクタイ着用なんですが、今日は仕事着で「建設業」についてスピーチさせて頂きます。

私の職業分類は土木建設業となっています。クラブ内には同業者が5名と一番多いようです。一般的には「土方、土建屋」と呼ばれています。建設業は昭和24年に制定された「建設業法」に基づき運営されています。国内総生産の約10％、また就業人口の約10％を擁する国の基幹産業となっています。
一言に建設業と言いましても、建設業法に定められた業種は28項目あります。
1.土木一式工事　2.建築一式工事　3.大工工事　4.左官工事　5.とび・土工・コンクリート工事　6.石工事　7.屋根工事　8.電気工事　9.管工事　10.タイル・レンガ・ブロック工事　11.鋼構造物工事　12.鉄筋工事　13.は装工事　14.しゅんせつ工事　15.板金工事　16.ガラス工事　17.塗装工事　18.防水工事　19.内装仕上工事　20.機械器具設置工事　21.熱絶縁工事　22.電気通信工事　23.造園工事　24.さく井工事　25.建具工事　26.水道施設工事　27.消防施設工事　28.清掃施設工事です。

現在、土木一式工事で高知県の入札に参加できる業者数は973社で、これプラス県外からも参加しますので大変です。四万十市内では65社ありますので、こちらも大変です。

我々各業者にとって最も影響するのが、年に一度の審査「経営事項審査」です。各企業の経営状況、規模、技術的能力を表す審査で、入札指名ランクに影響します。現在、国、県におきましてはA.B.C.Dの4ランク、四万十市におきましてはA.B.Cの3ランクです。

最後に、建設業に携わる人々が年間、何名の方が命を落していると思いますか。全国で、平成21年度353名、22年度は354名が死亡災害にあっています。全産業の34％という高さで、いわゆる3K「危険、汚い、きつい」の象徴です。

最初に言いましたが、国の就業人口の10％を担う基幹産業です。特に地方にお

いてはより一層のことです。
　皆様には少しでも建設業に対してのご理解を頂けたと思います。「コンクリートから人へ」と言われますが、コンクリートを扱うのも人間です。
　本日はありがとうございます。

■松倉　光利会員

　私の仕事という事で、私の会社の事業内容を紹介したいと思います。
土木、建築土木、解体、運送、産業廃棄物中間処理を行っております。まず、土木、建築工事では、ほとんど下請工事が多いのですが主に重機とダンプを使用した土工事を主体としています。
解体工事も行っておりますがその際発生する産業廃棄物に毎回悩まされます。自社で産廃中間処理も行っていますが、解体工事に伴う廃材というのは、木くず、がれき類、石膏ボードは必ず出ていまして、この三品目は自社で処理しています。がれき類は各工事現場に再生砕石として、また木くずは木材チップとして王子製紙に販売しリサイクルを行っております。石膏ボードは現在、高知県に管理型の最終処分場がないため、徳島県で処分しています。この処分場についてですが大きく3種に分かれています。
安定化に長期間を要す有害廃棄物を封ずるための遮断型処分場、既に安定しているか、または埋め立て後すぐ安定する無害な廃棄物を片づけるための安定型処分場、および、どちらにも該当せず埋め立て終了後も維持管理を要する管理型処分場であります。遮断型とは重金属や有害な化学物質などが基準を超えて含まれる有害な産業廃棄物を保管します。廃棄物が無害化する事はないため、公共水域と地下水から永久に遮断を保つよう管理し続ける必要があります。このため、有害物質を含む漏水が周辺の一般環境へ漏洩しないように、厳重な構造設置基準（コンクリートで周囲を覆うなどの遮断対策など）・保有水の漏出管理が厳重に行われ、将来の新技術に最終処分を託す、長期・無期限保管場所となります。安定型とは廃プラ・ゴムくず・金属くず・ガラ

〈※裏面につづく〉

スくず・及び陶磁器くず・がれき類など環境に影響を与えない廃棄物だけを埋める処分場です。管理型は、有害物質を含んだ廃材、廃油、廃酸、廃アルカリ、石綿、ダイオキシン付着物などを埋め立てます。構造の違いを簡単に言うと素掘りの安定型処分場に対して管理型は遮水シートなどで処分場から雨水が漏れ出ない構造をとっています。当然、場内に入り込んだ雨水を水処理した後に基準にあわせ放出はします。管理型の処分場の肝となるのは水処理施設と言っていいと思います。

　現代の社会活動に最終処分場は不可欠ですが経済的なメリットをもたらすものではないため様々な面で行き届いていないのが現状です。

　以上です。ありがとうございました。

【委員会・会員発言】大杉会長エレクト

5月8日(日) 2011～2012年度地区協議会の出席義務者の皆様よろしくお願いします。前日の7日(土)四万十RCと合同で貸切りバスで行きます。

■佐竹環境保全委員長

4月17日（日）午前8時から9時まで、四万十川一斉清掃です。赤鉄橋右岸集合ですので、よろしくお願い致します。

■江口　久夫会員

今月は雑誌月間です。ロータリーの友への投稿をお願いします。

【地区大会】縮小開催

4月16日(土)ひめぎんホール（松山市）
13：00～16：30
会長・幹事のみ登録

【ニコニコ箱】

岡本会長：会長経験者の皆様、昨夜はご協力いただきありがとうございました。
大塚幹事：東会員には大変お世話になります。
本田会員：なにもありませんが、、、！
白木(一)会員：誰か花粉症代わってくれませんか。
池田SAA：白木一嘉会員に無理を言いました。

【出席報告】

・会員総数/46名
・本日の出席/32名　68.89％
・先週の訂正　M5　75.56％→86.67％

地域を育み、大陸をつなぐ

このテーマには2つの意味があります。1つは社会奉仕と職業奉仕の基本理念を理解し、地域社会をより住みやすく、働きやすい場所にすること。もう1つは、国や大陸が異なる海外クラブと協力し、世界理解、親善、平和を広め、世界をより良い場所にする、ということです。

2010～2011年度国際ロータリー会長　レイ・クリンギンスミス